

令和2年度第1回札幌芸術の森等作品選定委員会 議事概要

1 日 時

令和3年2月5日(金) 14時00分から16時00分まで

2 会 場

札幌芸術の森美術館館長室、同美術館収蔵庫及び展示室

3 出席者

(1) 委 員

- ・ 柴 勤 (小川原脩記念美術館館長)
- ・ 苫名 真 (北海道立近代美術館学芸副館長)
- ・ 谷古宇 尚 (北海道大学大学院文学研究院教授)

(2) 事務局

ア 札幌市

- ・ 木戸 拓史 (市民文化局文化部文化振興課長)
- ・ 堀井 一生 (市民文化局文化部文化振興課振興係長)
- ・ 藤田 美帆 (市民文化局文化部文化振興課振興係)
- ・ 平 将士 (市民文化局文化部文化振興課振興係)

イ 札幌芸術の森美術館

- ・ 佐藤 友哉 (札幌芸術の森美術館館長)
- ・ 嶋田 雅人 (札幌芸術の森美術館副館長)
- ・ 佐藤 康平 (札幌芸術の森美術館事業係長)
- ・ 寺嶋 弘道 (本郷新記念札幌彫刻美術館館長)

4 議 題

(1) 委員長の選任

(2) 収蔵作品候補について

ア 作品について

イ 評価額の決定について (「鳥の碑」を含む)

(3) その他

5 議 事

(1) 開 会

- ・ 事務局 (木戸文化振興課長) の司会進行により、委員全員の出席を確認した。

(2) 委員長の選任

- ・ 全委員の承認を得て、事務局から、委員長の選任案を提案することとなった。
- ・ 事務局から、柴委員を委員長とする選任案が提案され、全委員から承認を受け

た。(以後、委員長による司会進行)

(3) 収蔵作品の選定について

- 札幌芸術の森美術館（以下「芸術の森美術館」という。）佐藤事業係長から、芸術の森美術館の収蔵候補作品 45 点について、資料及び収蔵庫等に保管されている現物に基づき、説明を行った。
- 収蔵候補作品の選定について審議を行い、全 45 点について、芸術の森美術館に収蔵すべき作品として承認を受けた。

(4) 評価額の決定について

- 芸術の森美術館佐藤事業係長から、資料に基づき、収蔵候補作品の評価額案について説明を行った。
- 本郷新記念札幌彫術美術館寺嶋館長から、資料に基づき、同美術館収蔵作品「鳥の碑」の評価額案について説明を行った。
- 収蔵候補作品全 45 点及び「鳥の碑」の評価額について、事務局からの案のとおりで承認を受けた。

(5) その他

特になし

【閉会】